

「ICT機器の活用」による授業実践例

学 年	2年生	実践者	担任：(工藤睦子)	
教 科	国語科	単元名	かんさつ名人になろう	
ICT 活用の ねらい	【教員による活用】		【児童による活用】	
	<input type="checkbox"/> 1-① 興味関心を高める <input type="checkbox"/> 1-② 課題を明確につかませる <input type="checkbox"/> 1-③ 思考や理解を深める <input type="checkbox"/> 1-④ 知識の定着を図る		<input checked="" type="checkbox"/> 1-① 情報収集・選択する <input type="checkbox"/> 1-② 発表したり表現したりする <input type="checkbox"/> 1-③ 文や図表にまとめる <input type="checkbox"/> 1-④ 知識や技能習熟を図る	
活用する機器 ソフト コンテンツ等 	使用機器		ソフト・アプリ	コンテンツ
	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット (Windows) <input type="checkbox"/> ノートPC・デスクトップPC <input type="checkbox"/> 液晶テレビ <input type="checkbox"/> 書画カメラ <input type="checkbox"/> 電子黒板 <input type="checkbox"/> その他		*PCソフト名	*コンテンツ名
	その他		*アプリ名 ロイロノート	*アプリ名
学習形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習			
活用の場面・方法 活用のポイント	<input type="checkbox"/> 導入の場面 <input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面 <input type="checkbox"/> 振り返りの場面			
	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の時間に、観察の観点を、ロイロノートに入れておく。 ・生活科の時間に、育てている作物の写真を撮り、観点を見ながら様子をメモしておく。 ・写真やメモを見直ししながら、文章を書く。 ・前の記録と比べることも勧める。 			
児童の学びや 活用の様子 (写真等)	<ul style="list-style-type: none"> ・それまで漠然と見ていたが、この単元で観察の観点を学び、それに従って見ることで、ていねいに観察することができるようになった。 ・写真とともにメモ（写真左）してくることで、記録する文章をスムーズに書くことができた。 			
実践を通して 感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> ・観察してメモしたことをもとに、観察文をスムーズに書くことができた。逆に、そのために見る観点をしっかりさせて、観察ができたとも言える。写真は、拡大して見ることもでき、細かいところまで分かる。 ・同じファイルに続けて記録していくと、比較することが容易にできる。 ・畑に行ったときに、観察する観点をタブレットで確認して、落とさずに見てくることができる。その際、手触り・匂いなどは写真には残らないため、現場で忘れずメモしてくることが必要である。 			